

知識・活用を一体的に問う調査問題の在り方について

【これまでの経緯と調査問題の現状】

- 全国学力・学習状況調査（以下「調査」という。）においては、これまで、教科に関する調査問題作成の基本理念として、主として「知識」に関する問題（A問題）と、主として「活用」に関する問題（B問題）とに整理してきた経緯がある。
- この整理については、A問題を通じて学力の底上げが図られたことや、B問題を通じて授業改善の取組が学校現場に広がったことなど、知識と活用を分けた調査が果たしてきた一定の役割について評価する声がある。
- その一方で、児童生徒のつまずきを把握する上で「知識」と「活用」とを一体的に問うことが有効な場面もあり、これまでの調査問題においても、実生活の場面への活用を想定する中で知識を問うA問題や、大問における思考過程として知識に関する小問を問うB問題など、A・Bの問題区分が絶対的なものではなくなりつつある状況も見られる。

【調査問題の在り方の見直しの方向】

- 平成29年3月に公示された学習指導要領は、教科等の目標や内容について、生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」という三つの柱に基づいて再整理されており、これらの資質・能力の三つの柱が相互に関係し合いながら育成されるものという考え方に立っている。
- こうしたことから、平成31年度以降の調査の問題作成に当たっては、新しい学習指導要領の趣旨を踏まえ、A問題とB問題という区分を見直し、知識・活用を一体的に問うこととする。
- 具体的には、国語、算数・数学については、例えば日常生活の場面と関連付けられた設定の下、内容のまとまりに対応する大問の中で複数の小問が展開する構成とすることなどにより、自然に調査問題に表された学習過程に沿って解くことができる出題とすることなどが考えられる。その際、最初の設問に解答できないと、当該大問は全て解答できないという出題にならないよう留意する必要がある。

- なお、従来A問題の中で測られてきた基礎的な知識・技能は、新しい学習指導要領においても育成すべき資質・能力として重要であるため、児童生徒の学力・学習状況として今後も把握する必要がある、今回の見直し後においても、問題を精選したうえで、調査問題の大問の中の小問の1つとして出題するなど工夫することとする。

【調査問題の意義・メッセージ性】

- このような調査問題により調査を実施することによって、従来の調査と同様に、各教育委員会や各学校に対して、学習指導要領に示される内容等を正しく理解するよう促すとともに重視される力を子供たちに身に付けさせるといった国としての具体的なメッセージを示すこととなる。
- 各教科の具体的な調査問題の作成に当たっては、調査問題自体が学校の教員や児童生徒に対して土台となる基盤的な事項を具体的に示すものであることを踏まえ、学習指導要領の下での授業改善に資するものとなるよう、実際に授業する場면을十分に意識するとともに、児童生徒の学習改善・学習意欲の向上などに役立つものとするとの視点から検討を行うことが重要である。

サンプル問題（平成31年度～）

小学校第6学年

国語


（平成28年度調査問題B3を基に作成）

平成30年8月22日

【資料1】職業について書かれた本の「パン職人」のページ

焼き立てのかおりに包まれて


パン職人の仕事



(c) スタジオワカ

《パン屋さんの一日》

5:00	パンの生地 <small>きじ</small> の確認 <small>かくにん</small> パンの形作り, 焼き
7:00	開店
11:30	パンの形作り, 焼き
14:00	翌日 <small>よくじつ</small> の天気 <small>てんき</small> の確認 <small>かくにん</small> 翌日の生地作り
17:00	片付け <small>かたづ</small> 翌日の準備
19:00	閉店 <small>へいてん</small>



朝5時からパン作り開始
7時の開店にやき立てのパンを並べるために、朝5時からパン作りが始まります。前日に準備した生地をパンの形にし、発はこうさせ、焼き上げます。何種類ものパンを作るため、朝から大忙しいそがです。パン職人は、これを毎日行います。

気になる天気
パンの仕上がりは天気や気温、湿度しつどによって大きく左右よくじつされます。翌日の天気予報てんきよほうを確認し、生地かきの配合などを調節ていせつします。

《パン職人への道》

```

graph TD
    A[① 中学校] --> B[② 高等学校]
    A --> E[⑤ 助手として修業]
    B --> C[③ 大学・短期大学]
    B --> D[④ 専門学校]
    B --> E
    C --> E
    D --> E
    E --> F[⑥ パン職人]
  
```

【資料2】も読みました。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

谷口さんたちは、将来しやうらいなりたい職業について調べ、クラスの中で紹介しやうかいし合うことにしました。谷口さんは、パン職人を選び、【資料1】を読みましたが、もっとくわしく知りたいと思ったので、【資料2】

【資料2】パン職人について書かれた本のインタビューのページ

段落のはじめにある数字は、その段落の番号を示しています。

「パン職人の坂下さんに聞いてみました」

パン職人の声



◆ パン職人になつたきっかけを教えてください。

1 子供のころから、ふわふわ、もちもちのパンの食感が好きで、たくさんのパンを食べていました。そして、小学校高学年のころから、そんな大好きなパンを、自分で作りたいと考えるようになりました。

◆ どのようにして、パン職人になったのですか。

2 中学校、高等学校を卒業した後、専門学校に入学していろいろな料理の基本を学びました。専門学校を卒業後、地元のパン屋に就職して、パン作りの助手として修業をしました。修業中は、夢中でパンの作り方を学びました。四年たつてパン作りの全てを任せられ、職人として一人前と認められるようになったときは、本当にうれしかったです。

◆ この仕事の大変なところ、苦勞は何ですか。

3 同じ種類のパンでも、材料の分量や、焼く温度などをその日の天気や気温、湿度などに合わせて変える必要があるので、毎日同じ味になるように作り方を考えることが難しいです。

4 また、お客様がどんなパンを食べたいのかを想像し、自分が新しく考えたパンを思いどおりに作ることは、さらに難しいです。

◆ どのような時に仕事の喜びを感じますか。

5 わたしはパンが大好きなので、パンのにおりに包まれているだけで幸せな気持ちになります。

6 自分の思いどおりのパンが焼き上がった時は、とてもうれしいです。いいにおいにお包まれながら、ふっくらと焼き上がったパンがまから出てくると、パン作りの苦勞がふき飛びます。

7 焼き立てのパンがお店に並ぶと、お客様から「わあ。」「おいしそう。」「とかん声上がるのがあるのですが、そんなふうにお客様のうれしそうなお声が聞こえた時は、パン職人をやっていてよかったですと実感します。

一 谷口さんは、資料を読んでいて意味が分からない言葉があったので、国語辞典を使って調べています。【資料1】の 部の「発こう」の意味は、あとの【国語辞典の一部】の1から4までの中のどれに当たりますか。一つ選んで、その番号を書きましよう。

【国語辞典の一部】

は

1 はっこう【発光】

〔名〕光を出すこと。

〔例〕ホテルが発光している。

2 はっこう【発行】

〔名〕①書物・印刷物などを世の中に出すこと。②紙幣や証明書をつくって出すこと。

〔例〕①学級新聞を発行する。②身分証明書を発行する。

3 はっこう【発効】

〔名〕法律や規則などが効力をもつようになること。

〔例〕条約が発効する。⇕失効

4 はっこう【発酵】

〔名〕菌の働きで、米・麦・牛乳などが分解して乳酸などができること。

〔例〕牛乳を発酵させる。

平成二十八年年度の問題にはない設問である。このような国語辞典を利用して言葉の意味を捉える問題は、従来は「国語A」で出題をしている。

出題の趣旨は、「表現したり理解したりするために必要な文字や語句について、辞書を利用して調べる方法を理解し、調べる習慣を付けることができるかどうかをみる」ということである。

二 谷口さんは、【資料1】を読んだあと、もっとくわしく知りたいことがあったので別の本を探し、

【資料2】を選びました。谷口さんは、どのようなことを知りたいと考えて【資料2】を選びましたか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 パンがどのようにでき上がっていくのかを知りたい。
- 2 パン職人の仕事に対する考え方などを知りたい。
- 3 パン職人の生活は日によって変わるのかを知りたい。
- 4 パンには、どのような種類があるのかを知りたい。

(正 答) 2

平成二十八年年度の「B問題」大問3の設問一で出題をしている。

出題の趣旨は、「目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むことができるかどうかをみる」ということである。

三 谷口さんは、【資料2】を読んでいます。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

- (1) 谷口さんは、坂下さんがなぜパン職人になったのかを調べています。谷口さんは、【資料2】のどの段落を中心に読めばよいですか。最も適切な段落を、【資料2】の中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(正答) 1

平成二十八年年度の問題にはない設問である。このような、文章の中から適切な段落を見つけて読むことについては、従来は「国語A」で出題をしている。
出題の趣旨は、「目的に忠じて、中心となる語や文を捉えて読むことができるかどうかをみる」ということである。

- (2) 谷口さんは、坂下さんがどのようなしてパン職人になったのかを【資料1】の《パン職人への道》に当てはめて確かめることにしました。【資料1】に付けられた①から⑥までの番号を使うと、どの順番でパン職人になったといえますか。その順番として最も適切なものを、次の1から5までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 5 | ① ↓ | ② ↓ | ③ ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ |
| 4 | ① ↓ | ② ↓ | ③ ↓ | ④ ↓ | ⑤ ↓ |
| 3 | ① ↓ | ② ↓ | ④ ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ |
| 2 | ① ↓ | ② ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ | |
| 1 | ① ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ | | |

平成二十八年年度の「B問題」大問3の設問2で出題をしている。
出題の趣旨は、「目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫する」ということである。

四 谷口さんは、パン職人の仕事についてスピーチで紹介したいと考え、「スピーチメモ」にまとめています。あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【スピーチメモ】

- 1 将来なりたい職業(パン職人)
- 2 パン職人を選んだ理由
- 3 パン職人への道(パン職人になるための方法)
- 4 パン職人の仕事について
 - ・パン職人の一日
 - ・パン作りと天気との関係
- 5 パン職人の仕事で、特に心に残ったこと
 - ・パン職人の仕事の苦勞
 - ・パン職人の仕事の喜び
- 6 パン職人になるために自分が考えていること



(1) 谷口さんは、「スピーチメモ」をもとに、友達とスピーチの練習をしています。次は谷口さんの【スピーチの練習の様子】です。
[] に当てはまる内容を、あとの条件に合わせて書きましよう。

【スピーチの練習の様子】

これから、私が将来なりたいたいと思っているパン職人の仕事について紹介します。
私がパン職人を選んだ理由は、パンが好きで、将来は自分のお店を持ちたいからです。
パン職人になるためには、いくつかの方法があることが分かりました。例えば、高等学校卒業後に（中略）
次に、パン職人の仕事についてです。パン職人の一日は、朝五時にパンの生地の確認をすることから始まります。（中略）このように、おいしいパンを作るために、パン職人は天気など、さまざまなことに気を配っていることが分かりました。
パン職人の仕事について調べてみて、私が特に心に残ったことは「パン職人の仕事の苦労」と「パン職人の仕事の喜び」です。

私は将来パン職人になるために、パン作りの工程や、おいしいパン作りのコツなどを学んでいきたいです。そのために、今からできることがないか、探してみたいと思います。
これで、パン職人の仕事についての紹介を終わります。



友 達

谷口さんは、スピーチの中で、「私は将来パン職人になるために、パン作りの工程や、おいしいパン作りのコツなどを学んでいきたいと思えます」と話していたけれど、「工程」という言葉は、聞いているだけでは意味がすぐに分からなかったから、別の言葉に直した方がいいと思うよ。

【助言】

(2) 谷口さんは友達から【助言】をもらい、【スピーチの練習の様子】の葉に直すことにしました。谷口さんは、どのような言葉に直すかよいですか。当てはまる言葉を書きましょう。

--

部を別の言
に

平成二十八年年度の問題と同様の趣旨の問題である。「将来なりたい職業について調べ、調べたことをクラスの中で紹介する」という言語活動を遂行するための思考のプロセスをより重視し、スピーチで紹介するという学習のゴールを明確にした。その上で、スピーチにおいて、特に心に残ったことをどのように話すかということを考えて書くという問題に変更した。

出題の趣旨は、「目的に忠じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読むことができるかどうかをみる」ということである。

私は将来パン職人になるために、パン作りの
こつなどを学んでいきたいと思えます。

や、おいしいパン作りの

(正答例)
手順

平成二十八年度の問題にはない設問である。このような、言葉の働きや特徴に関する問題は、
従来は「国語A」で出題をしている。

出題の趣旨は、「話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができるかどうかをみる」という
ことである。

サンプル問題（平成31年度～）

小学校第6学年

算数

（平成27年度調査問題B2を基に作成）

平成30年8月22日

1

たか子さんたちは，調理実習に必要な材料をそろえるために，買い物に行くことにしました。

たか子さんのおさいふの中には，1000円札が2枚，100円玉が4枚，10円玉が3枚入っています。

(1) たか子さんのおさいふには，いくら入っているでしょうか。求める式と答えを書きましょう。

(正答例) (式) $1000 \times 2 + 100 \times 4 + 10 \times 3 = 2430$

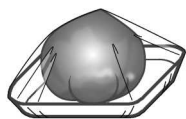
(答え) 2430円

平成27年度調査問題B②に計算問題はないが，導入に当たる小問であるということを考慮し，児童にとって，身近な日常生活の場面，かつ，取り組みやすい問題を設定した。

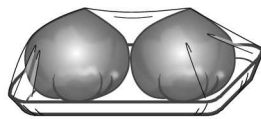
単なる計算問題とはせず，正答の中でも，複数の解答類型を作成することで，例えば，1つの式で表すことのできた児童がどの程度いるのか，1000円2枚を $1000 + 1000$ と表さず， 1000×2 と表す児童がどのくらいいるのかという分析ができると考えた。

また，このような問題の理解は，中学校の文字式の学習において，3桁の数字を $100a + 10b + c$ と表すことにもつながると考えられる。

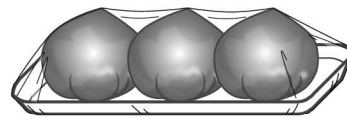
お店に着いたたか子さんたちは、トマト7個を買うことにしました。



1個入りパック
100円



2個入りパック
180円



3個入りパック
270円



たか子

1個入りパックを7つ買うと700円ですね。



さとみ

2個入りパックや3個入りパックを使うと、もっと安く買えそうですね。



たか子

それでは、どのような買い方があるのか考えてみましょう。



たか子さんの考え

2個入りパックを3つと、
1個入りパックを1つ買うと
 $180 \times 3 = 540$ 、 $540 + 100 = 640$
だから、640円になります。



さとみさんの考え

3個入りパックを2つと、
1個入りパックを1つ買うと
 $270 \times 2 = 540$ 、 $540 + 100 = 640$
だから、640円になります。



さとみ

代金と同じになりましたね。代金をもっと安くなる買い方はないのかな。

(2) トマト7個の代金が最も安くなる買い方を書きましょう。また、その買い方をしたときのトマト7個の代金を書きましょう。

(正答例) (買い方) 2個入りパックを2つと, 3個入りパックを1つ買う。
(代金) 630円

平成27年度調査問題では, トマト7個の代金が最も安くなる買い方を, 挿絵を示した後に選択式で問う問題であったが, 「主体的・対話的で深い学び」を意識して, 児童同士の会話の場面, かつ, 思考場面を設定した。さらに, 「粘り強く学習に取り組む態度」を意識して, 選択式問題ではなく, 試行錯誤しながら最適解を見つけ出す問題とした。

次に, パン屋で300円の食パンを買うことにしました。パン屋には, 右のようなポスターがはってありました。



たか子さんたちは, ポスターを見て, 右のように考えました。



食パンを持ってレジに行くと, 店員さんが右のように言いました。

たか子さんたちは、店員さんの話を聞いて、300円の食パンの値段は180円になるのではないかと考えました。

しかし、実際の値段は180円ではなく、189円でした。



たか子さんは、家に帰ってから、なぜ180円ではなく、189円だったのかを、割合の学習を振り返って考えました。

たか子さんの考え

- ① 今月の値段（10%引きした後の値段）の求め方と答え

求め方 $300 \times 0.1 = 30$

$$300 - 30 = 270$$

答え 270 円

- ② 今月の値段の30%を，さらに値引きした値段の求め方と答え

求め方 $\underline{300} \times 0.3 = 90$

$$270 - 90 = 180$$

答え 180 円

- (3) たか子さんは，上の②の300がまちがっていることに気がきました。

~~~~部の正しい数は，いくつになりますか。また，その数を使うと，

- ②の  の部分はどのようになりますか。

~~~~部の正しい数を書きましょう。また，その数を使った②の**求め方と**

答えを，言葉や数を使って書き直しましょう。

(正答例) 【正しい数】 270

【求め方と答え】 (求め方) $270 \times 0.3 = 81$



$270 - 81 = 189$ (答え) 189 (円)

平成27年度調査問題では、「たか子さんの考え」の直前の文章が「たか子さんは，おつかいから帰って，値段の求め方を考えました。」であったが，数学的活動のプロセスにある「焦点化された問題」を意識し，児童自らが問いをもつことの大切さを表現するため，「なぜ180円ではなく，189円だったのかを考えました。」に変更した。

さらに、たか子さんたちは、ほかに、身の回りで割合が使われていることはないかと考え、探してみました。すると、右のような広告を見つけました。

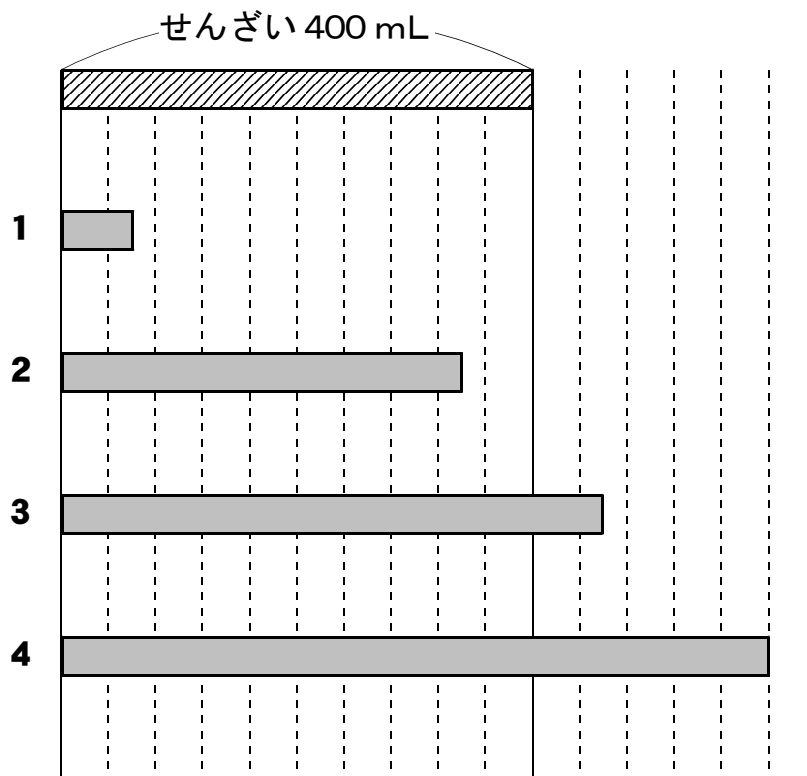


(4) 400 mL のせんざいが、15%増量して売られています。

「せんざい 400 mL」を , 「15%増量したせんざいの量」を  とし、図に表します。

「せんざい 400 mL」の図に対して、「15%増量したせんざいの量」を正しく表している図はどれですか。

下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



(正答例) **3**

平成27年度調査問題の文脈では，設問(3)と設問(4)の順番が逆であったが，「買い物に出かけ，家に帰ってから再思考する文脈」かつ，「数学的活動のプロセスにあるように，日常生活の場面に戻ってさらに探求する文脈」を意識したため，設問の順番を入れ替えた。さらに，設問(3)と設問(4)をつなぐため，「ほかにも，身の回りで割合が使われていることはないかと考え，探してみました。」という文章を追記した。また，平成29年度調査問題（B 5(1)正答率65.2%）の，指導改善のメッセージの実現状況の調査のために，15%増量した図を選択する問題とした。

サンプル問題（平成31年度～）

中学校第3学年

国語

（平成29年度調査問題B3を基に作成）

平成30年8月22日

松本さんの学級では、国語の時間に、様々な文学作品に興味をもつことを目的として、一人一ページを使ってそれぞれのおすめの文学作品を紹介し合う冊子を作成しています。松本さんは、太宰治の「走れメロス」を取り上げています。次は、松本さんが読んだ資料の一部である【資料1】、【資料2】と、松本さんが書いている【下書き】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【資料1】

| 西暦 | ことごと |
|------|---|
| 一九〇九 | 青森県に生まれる。 |
| 一九二七 | ひろさきこうとうがっこう
弘前高等学校に入学。尊敬していた芥川
りゅうのすけ
龍之介の死に衝撃を受ける。 |
| 一九三〇 | 東京帝国大学入学。井伏鱒二に会い、以後
師事する。 |
| 一九三三 | 「思ひ出」発表。 |
| 一九三五 | 「逆行」発表。 |
| 一九三九 | 「富嶽百景」発表。
ふがくひゃっけい |
| 一九四〇 | 「走れメロス」発表。 |
| 一九四四 | 『津軽』刊行。 |
| 一九四五 | 『お伽草紙』刊行。
おたがくさじ |
| 一九四七 | 「斜陽」発表。 |
| 一九四八 | 「人間失格」発表。亡くなる。
な |

【資料2】

「待つ身が辛いかね、待たせる身が辛いかね」

太宰治は、友人である作家の檀一雄と熱海の旅館に滞在していた。二人ともお金を使い果たしてしまったので、太宰はお金を用意するため、檀を残して一人で東京へ戻っていった。ところが、いくらたっても太宰は熱海に帰ってこない。檀が東京まで探しに行くと、太宰は師である井伏鱒二の家で将棋を指していた。このとき、激怒する檀に向かって太宰が言ったのが、「待つ身が辛いかね、待たせる身が辛いかね」という言葉である。

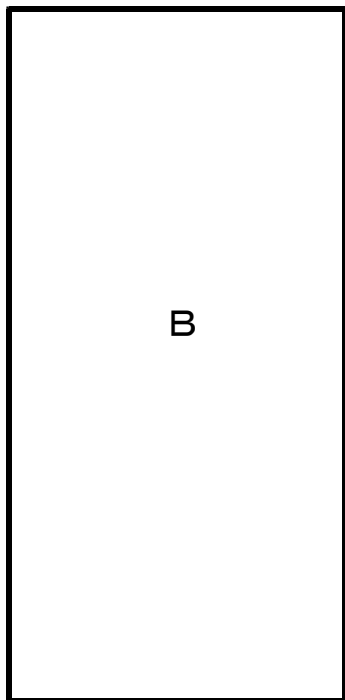
檀は、この出来事が「走れメロス」の執筆に関係しているのではと述べている。

私のおすすめ「走れメロス」

私が選んだ
「走れメロス」の中の表現

表現を探してみよう。

あなたも「走れメロス」を読んで、他の人に紹介したい



B

「走れメロス」の作者 太宰治

太宰治の写真

太宰治は青森県に生まれた。「思ひ出」や「逆行」、「富嶽百景」などの作品を書き、一九四〇年には「走れメロス」を発表した。その後は、「斜陽」、「人間失格」などの作品を書いた。

また、芥川龍之介、井伏鱒二、檀一雄と関係がある。「走れメロス」と、太宰の他の作品や関係がある作家の作品を読み比べてみても面白いかもしれない。

「走れメロス」を
他の人たちはこのように読んだ

「走れメロス」と「人質」

「走れメロス」は、ドイツの詩人であるシラーの「人質」という詩をもとに書かれたと言われている。二つの作品を実際に読んで確かめてみよう。
〈「人質」(翻訳)の冒頭〉

(実際の問題では、ここには、松本さんが引用した詩が載っている。)



A

― 松本さんは、【下書き】にある『走れメロス』の作者 太宰治」の [] で囲まれた部分について、太宰治と三人との関係が明確になるように、【資料1】と【資料2】を参考にして書き直すことにしました。書き直したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 井伏鱒二を師としていた。友人に芥川龍之介、檀一雄がいる。
- 2 檀一雄を師としていた。友人に井伏鱒二、芥川龍之介がいる。
- 3 芥川龍之介を尊敬していた。師は井伏鱒二。友人に檀一雄がいる。
- 4 檀一雄を尊敬していた。師は芥川龍之介。友人に井伏鱒二がいる。

(正 答) 3

平成二十九年度の問題の設問二と同様の設問である。出題の趣旨は、「目的に応じて必要な情報を読み取ることができるかどうかを見る」ということである。

【引用した詩が載っている本の奥付】

シラー詩集

定価はカバーに表示してあります。

2003年4月10日 初版第1刷発行

訳者 にしだ なつこ
西田夏子

発行者 青木太郎

発行所 株式会社 太陽の本社

〒100-6543

東京都千代田区中央3-2-1

印刷 かすみ印刷

製本 タイガー製本

落丁・乱丁がありましたらお取り替えいたします。

本書を無断で複写・複製することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。

二 松本さんは、『走れメロス』と『人質』の部分を書く際に詩を引用したので、
の【引用した詩が載っている本の奥付】をもとに、必要な内容を書きなさい。

A

の部分に出典を書こうと思います。次

(正答例) 西田夏子訳『シラー詩集』太陽の本社、二〇〇三年

平成二十九年度の問題にはない設問である。このような、奥付を使って必要な情報を得る問題は、従来は「国語A」で出題しているが、ここでは学習過程で実際に起こりうる活動を想定した。出題の趣旨は、「奥付を使って、引用した文章の出典を明示することができるかどうかをみる」ということである。

三 松本さんは、「私が選んだ『走れメロス』の中の表現」の **B** の部分を書くために、【別紙】(※添付省略)の「走れメロス」を読み返しています。あなたなら、この中からの表現を紹介しますか。あなたが選んだ表現と、それを選んだ理由を具体的に書きなさい。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

| |
|--|
| |
|--|

(正答例) 私は「まさに最後の一片の残光も、消えようとした時」という表現を紹介します。なぜなら、今にも太陽が沈みそうになっていることがよく分かり、臨場感のある表現だと思ったからです。

平成二十九年度の問題にはない設問である。このような記述式の問題は、従来の「国語B」に該当するものであるが、より実際の学習場面に近い形で問題を解くことを想定した。これまでの全国学力・学習状況調査の中学校国語の結果から、「伝えたい内容や自分の考えについて根拠を明確にして書くこと」に課題がみられることから、本大問に取り入れた。出題の趣旨は、「伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる」ということである。

四 松本さんは、『走れメロス』を他の人たちはこのように読んだ」の部分を書くためのアンケートを作成しています。あなたなら、作品に興味をもってもらえる内容を書くためにどのようなアンケートをとりますか。また、そのように考えたのはなぜですか。次のア、イ、ウについて、それぞれの指示にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア どのような人たちを対象としてアンケートをとるのかを書きなさい。

イ アのうち、『走れメロス』を読んだことがある」と答えた人に、どのような質問をするのかを書きなさい。

ウ イの質問についての回答をもとにした内容を載せることで作品に興味をもってもらえると考えた理由を書きなさい。

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

ア
対象

イ
質問

ウ
理由

(正答例) ア 様々な年齢層の大人

イ 「走れメロス」の中で印象に残っている場面を一つ挙げてください。

ウ 印象に残る場面が年齢層によって様々であることを示せば、それだけ多くの魅力的な要素が入っている作品であることを伝えることができます。

平成二十九年度の問題の設問三と同様の設問である。出題の趣旨は、「必要な情報を集めるための見通しをもつことができるかどうかをみる」ということである。

サンプル問題（平成31年度～）

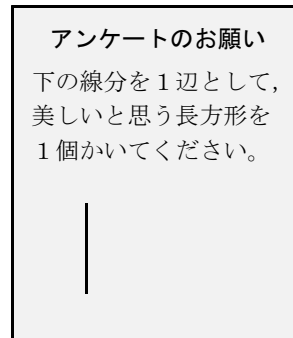
中学校第3学年

数学

（平成25年度調査問題B5を基に作成）

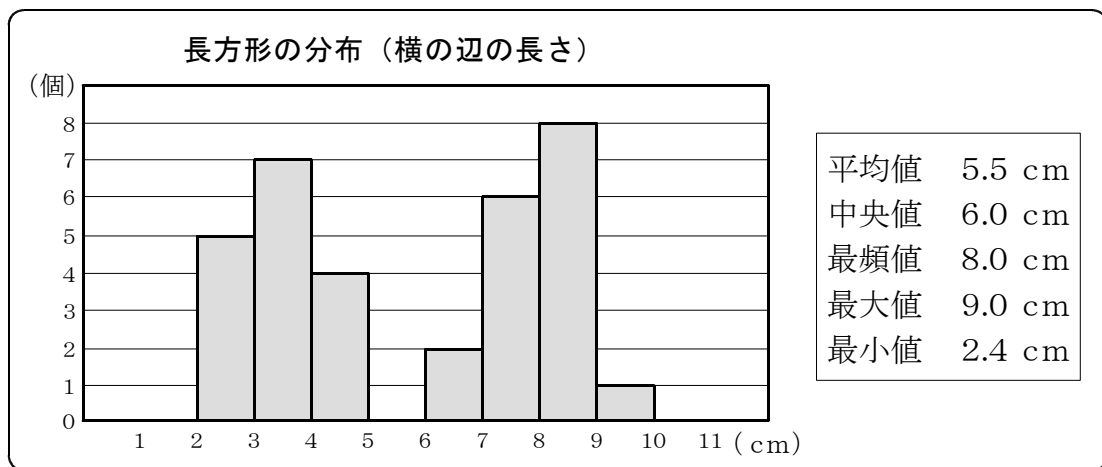
平成30年8月22日

- 1 拓真さんと里奈さんは、学級の生徒がどのような長方形を美しいと思うかを調べることにしました。そこで、右のような、長さ5 cmの線分がかかれたアンケート用紙を学級の生徒33人に配り、それを1辺とする長方形をかいてもらいました。



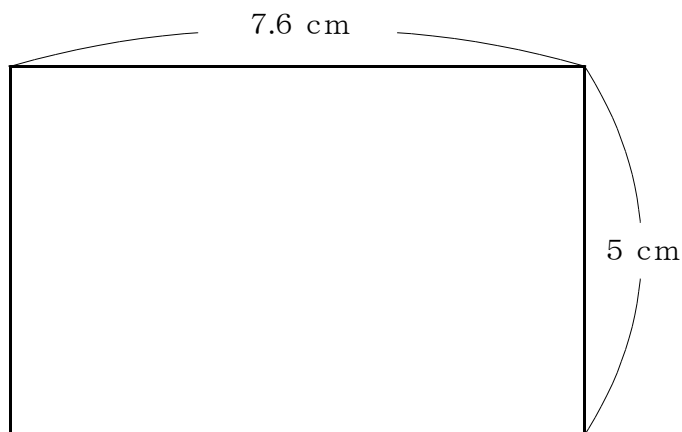
二人は、集計した結果を下のようにまとめました。

調べたこと

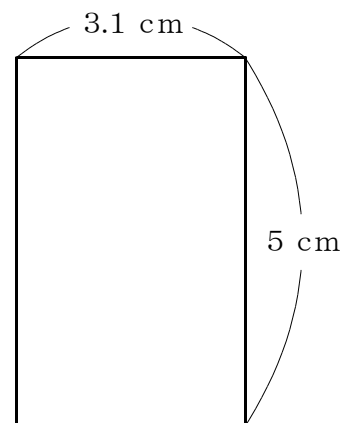


このヒストグラムから、例えば、横の辺の長さが 2 cm 以上 3 cm 未満である長方形が 5 個かかれていたことがわかります。次の拓真さんのかいた長方形は、7 cm 以上 8 cm 未満の階級に含まれており、里奈さんのかいた長方形は 3 cm 以上 4 cm 未満の階級に含まれています。

拓真さんのかいた長方形



里奈さんのかいた長方形



次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

(1) 拓真さんのかいた長方形の横の辺の長さは7.6 cmでした。学級の中で、拓真さんのかいた長方形より横の辺の長さが長いもののかいた人が多いのか、横の辺の長さが短いもののかいた人が多いのかは、7.6 cmをある値と比べることでわかります。その値が、下のアからオまでの中にあります。それを1つ選びなさい。

ア 平均値

イ 中央値

ウ 最頻値

エ 最大値

オ 最小値

(正答) イ

平成25年度の問題にはない設問である。文脈として、目的に応じて収集したデータを整理し、分析する際の文脈に獲得した知識及び技能を働かせながら、データに基づき分布の形に着目をしながら、代表値を用いて判断しようという設問である。

(2) 里奈さんは、拓真さんの長方形を横にしてみると、自分の長方形と同じ形に見えると思いました。

そこで、集計したすべての長方形について、長い辺の長さが短い辺の長さの何倍かを求めて、**図1**のヒストグラムにまとめ直しました。

図1 長方形の分布（割合）

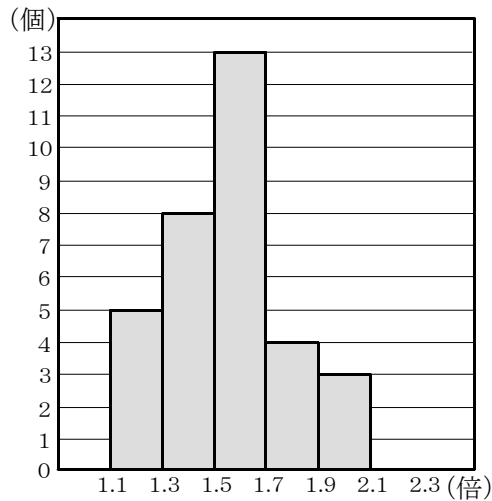


図1のようにまとめ直すと、学級の生徒が美しいと思う長方形について、新たにどのようなことがわかりますか。わかることを、**図1**のヒストグラムの特徴をもとに説明しなさい。

(正答例) 学級の生徒が美しいと思う長方形は、その短い辺の長さに対する長い辺の長さの割合がだいたいひとまとまりになるものである。

(3) 二人は、生徒と先生では美しいと思う長方形の形の傾向は異なるのではないかと思いました。そこで、先生 21 人に対して同じアンケートをかいてもらい、先生がどのような長方形を美しいと思うのかについて、**図 1**を参考に**図 2**を作成しました。

図 2 先生たちの長方形の分布 (割合)

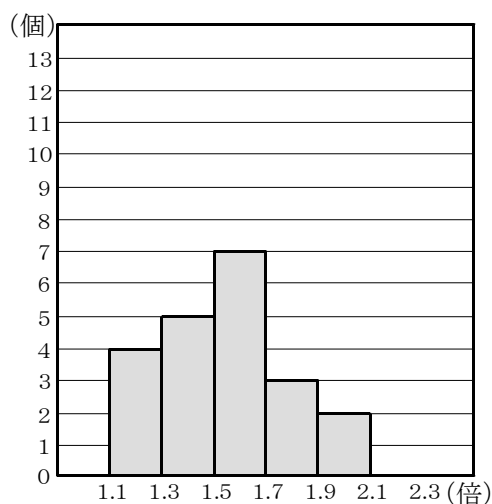


図 1と**図 2**をもとに、二人は話し合っています。

里奈さん「**図 1**と**図 2**を比べると、1.5 倍以上 1.7 倍未満の階級では、生徒の方が度数が大きいね。」

拓真さん「ということは、生徒の方がこの階級にたくさん集まっているといえそうだよ。他の階級でも度数を比べれば、その階級に生徒と先生ではどちらが多く集まっているかがわかるね。」

里奈さん「でも、私たちの学級は 33 人で先生たちは 21 人で人数の合計に違いがあるから、階級の度数では比べられないのではないかな。」

同じ階級にたくさん集まっているのは生徒と先生ではどちらが多いかを比べるためには、どのようにすればよいですか。その方法を説明しなさい。

(正答例) 相対度数を用いて階級を比べればよい。

平成 25 年度の問題にはない設問である。(2) までに「どのような長方形が美しいのか」ということの問題解決を終えているが、その方法や過程を振り返り、「自分たちの学級」で調べたことを他の資料（「学校の先生」）ではどのような傾向があるのかということに着目し、その後「子どもと大人では、『どのような長方形が美しいのか』について違いがあるのだろうか」という新たな問いを持ち、考察をすることを問うたものである。直接的な評価としては位置付けられないが文脈として、「学びに向かう力，人間性等」につながるものである。また，生徒と先生のデータを比べる際に，データの総度数が異なるため，このままでは比べることができないという評価をし，それを改善するためにどのようにしたらよいのか方法を問うた記述式の設問である。